

夕張山地 夕張岳(1667・7m)

山行日 2025年6月28日(土) 天気:晴れ

参加者 F木(CL)、Y樫(L)、S山、O太、U田、N田、U杉(7名)

3:30 岡志別公園 P 場出発→高速苦小牧東 IC→6:00 鹿島林道終点 P 場着→7:05 登山口出発(冷水コース)→
8:50 冷水・馬の背分岐→9:44 望岳台→11:30 憩沢・吹通し→12:00 夕張岳山頂→12:10 神社前・
昼食→12:40 下山開始(馬の背コース)→15:50 夕張岳ヒュッテ到着→16:10 鹿島林道終点 P 到着→
16:30 現地解散組 P 出発 →18:40 岡志別公 P 場到着

通行止めになっていた林道が2年振りに開通。花の百名山を楽しみたい登山者や大夕張コースを待ち望んでいた登山者で驚くほど賑わっていた。行きは冷水コースを進む。時折傾斜がきつい所もあったが、西斜面のため、早朝は日が当たらず沢の涼しげな水音を聞きながら順調に歩みを進めた。



固有種や高山植物を守るため、靴についた「種」を洗い落とし出発。前日の雷雨で登山道が川のようにになっている場所があった。馬の背の分岐を過ぎ、急登を登り終えると石原平にシラネアオイ群生地。残念ながら花は咲き終えていた。



チシマヒョウタンボク



山頂まで残り半分。望岳台では美しい芦別岳を見ることができた。目前に前岳。ここから先、前岳中腹をトラバースしながら進む。急登箇所ではロープがあり、日当たりのよい場所には笹トンネルがあり、汗を流しながら憩沢を目指す。やはり雨の影響か滑りやすい場所が多い。しかし、トラバースを終えた1300m付近を過ぎると景色が一気に変わり、天まで続きそうな白い木道を見て心が躍る。足元には、湿原に咲く可憐な花々。花の名前とこの木道を作った人たちは誰なのだろうと、興味が次々と沸いてくる。





左から5番目の紫の蕾「シロウマアサツキ」が、ひょうたん沼周辺に沢山あった。



吹き通しからハイマツの急斜面を登ると祠のある窪地に出た。ここから頂上まであと僅か。山頂では、富良野・大雪方面、芦別岳、樽前山や恵庭岳などを見ることができ、360度の眺望に感動！一等三角点で記念撮影後、夕張岳の祠の前に戻り、昼食タイム。祠前は、風も穏やかで多くの登山者が憩いのひと時を過ごしていた。



帰り道も来た道を振り返りながら下山。馬の背コースで高度をぐんぐん下げる。途中、笹狩りをされている方とすれ違う。ユウバリコザクラ会の方でしょうか。登山道整備、ありがとうございます。



ゴールの夕張岳ヒュッテでは、冷たい湧き水を頂き、下山の疲れをリフレッシュ！綺麗で立派なヒュッテにも驚いた。念願の夕張岳は最高だった。会の皆様と最後まで楽しい山行に今回も感謝。(次回はヒュッテに泊まりたい…。) 記録 U杉



ヒュッテ前の休憩所スペースに、なんと、数量限定の登頂記念コーヒープレゼントが！最後までラッキーな一日。翌日、夕張岳の湧水で美味しく頂きました。S珈琲店の店長様、ありがとうございます。

夕張岳登頂記念
コーヒープック(ティーバック型)
お一人様一袋無料プレゼント
(数に限りあり！)
カップにお湯(200cc~250cc)と
コーヒープックを入れるだけ 簡単！
3分間いーもぐいーもぐ(待つだけ)
(コーヒープックをよ下に落とすと破れます)

